

漁況海況予報事業（情報交換推進事業）

本永文彦^{*1}、金城君代^{*2}

1. 目的及び内容

沿岸・沖合漁業に関する漁海況の調査、研究および資源調査の結果に基づいて、海況の変動や漁場の形成される位置・魚群の量などの予報文を作成する。また、漁況・海況情報を収集・整理し漁業者に通報することにより、漁業資源の合理的利用と操業の効率化を図り、漁業経営の安定に資する。さらに、海況や資源の状態、回遊状況などあらゆる情報から、漁況あるいは資源の変動を予測する手法を開発改良し、予報の精度を高める。

本事業を実施するにあたり、毎月の漁獲記録が保存されたフロッピーディスクや、漁獲量の集計に必要なセリ帳を提供していただいた関係漁協には厚くお礼申し上げる。

2. 方法

生物情報の収集 カツオやキハダ、クロカジキ、とびうお類の魚体重量や銘柄別漁獲重量。

市場情報の収集 販売業務（セリ帳集計）にオフィスコンピュータ（オフコン）を導入している漁業組合を対象に毎日の販売データをフロッピーディスクに保存してもらい、それを漁獲統計の資料としている。この作業は1989年1月以降継続して実施している。また、オフコンを持たない漁業組合については、水産試験場においてパソコンにより集計する。

漁海況情報の作成 浮魚礁利用漁業やかつお竿釣り、とびいか釣りなどの各地の漁獲状況について、県内各漁協の協力を得て収集・蓄積している漁獲統計データベースを基に、1ヶ月に1度地域別・魚種別漁獲量を集計し各地の漁獲状況をまとめた“漁海況情報”を作成し水産関係者へ広報する。

予報分の作成 かつお漁の初漁時期（4～6月）に沖縄島北西と宮古・八重山での漁況予測をし、漁期全般の漁模様についての情報を関係漁協に通報する。

3. 結果

かつお竿釣り

沖縄周辺海域におけるかつお竿釣り漁獲量は、近年低調で推移している。沖縄島北西海域を漁場とし小型魚を主対象とする本部船の漁獲は、1990年以降の不振が深刻となっている。1990～1991年の顕著な不漁から1992年に平年並みの漁となったが、1993年には再び減少した（図1、2、3）。この4年間の特徴として、初漁期（4～5月）に餌不足と漁獲不振が共通している。今漁期は6～9月に平年並みをやや上回る好漁獲であった（図4）。

一方、夏季に回遊する小～大の各種銘柄を対象とする宮古島では、漁獲統計が不備であるが、聞き取りによると1989～1992年は順調な漁獲があったが今漁期は低調であった模様。

浮魚礁利用漁業

沖縄島南部と宮古島伊良部漁協、与那国島の3地域の情報収集と広報を行っている（図5）。ここではその資料をもとに、1993年漁期の特徴を述べる。なお、宮古島伊良部漁協での漁獲情報が得られなかったので、市場からの聞き取り結果を記しておく。

しご（キハダ10kg未満） 沖縄島南部では、1985年以降漁獲は増加傾向であったが、1989年を最高として1990年に一転して減少した。その後250～300t台で推移している（図6、7）。

きはだ（キハダ10kg以上） 沖縄島南東海域では1989年以降年々漁獲が増加していたが、しごと同様に1989

*1 現職場：農林水産部 漁政課

*2 非常勤職員

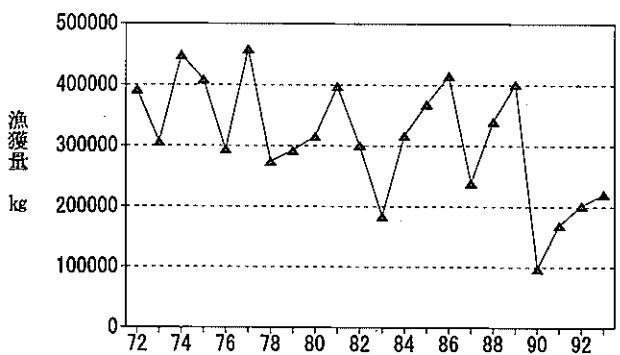


図1 沖縄島北部におけるカツオ漁獲の推移
本部漁協所属かつお船

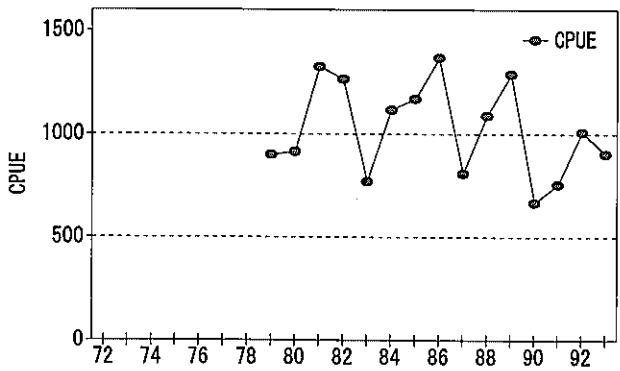


図2 沖縄島北部におけるカツオ漁獲(CPUE)
本部漁協所属かつお船(49トン船)

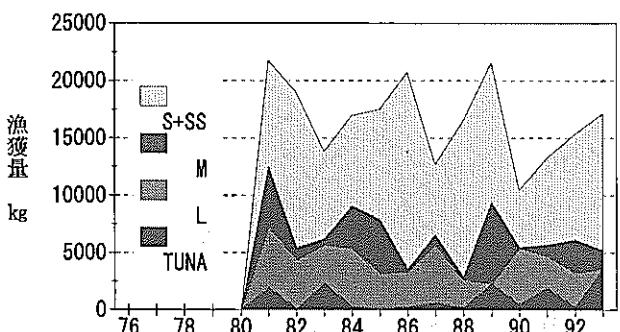


図3 沖縄島北部における銘柄別漁獲の推移

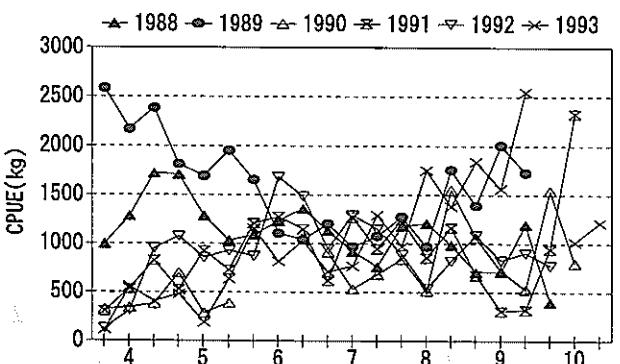


図4 沖縄島北部におけるカツオ漁獲の季節変化

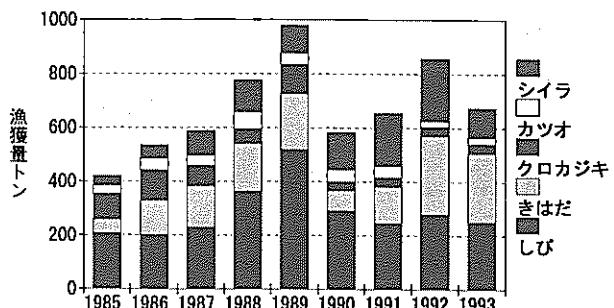


図5 漁獲組成の推移(沖縄島南部)

年を最高に1990年は一転して低調な水準であった(図8)。1991年以降再び漁獲は増加しており、1993年漁期は前1992年と同様高水準の漁獲であった。春季漁、秋季漁ともに好調な漁獲であった(図9)。

一方、宮古島では、聞き取りによれば、1993年は好調の漁獲があった模様。

クロカジキ 沖縄島南東と与那国島では1988年の不漁の後、翌1989年に若干回復したが、1990年に再び不漁となった。その後は今1993年まで低水準の漁獲が続いている(図10、11、12)。これまで、両海域での漁獲の年変動が同傾向であることから、本種の漁況変動は第一に沖縄近海への回遊量に左右される可能性が高いと考えられ、今後の資源動向への注意が必要である。

シイラ 1985年以降の漁獲は増加傾向を続けていたが、1992年を最高に1993年は一転して減少した(図13、14)。

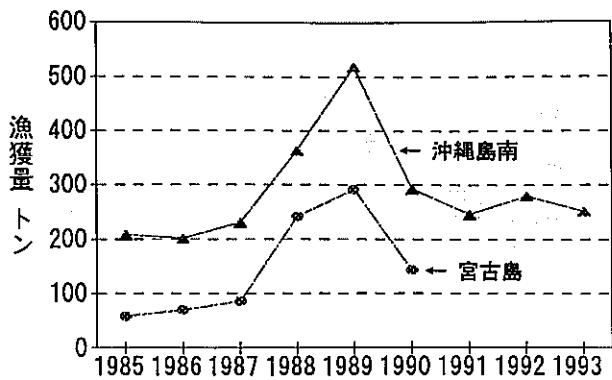


図6 キハダ小型魚漁獲の経年変化

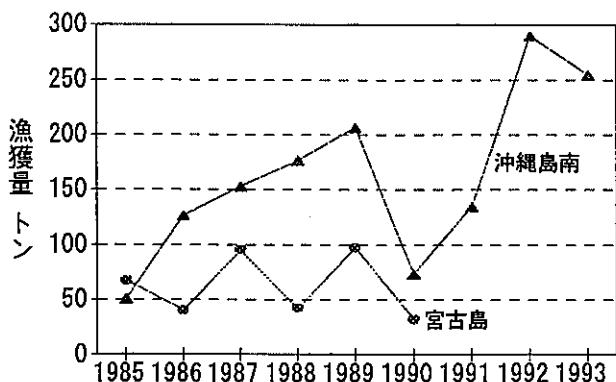


図8 キハダ中大型魚漁獲の経年変化

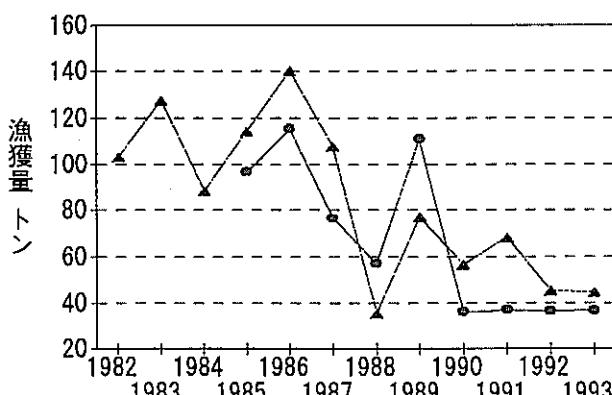


図10 クロカジキ漁獲の経年変化

●沖縄島南 ▲与那国島

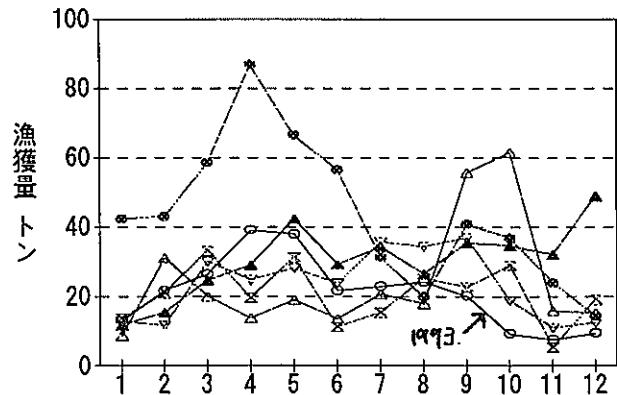


図7 キハダ小型魚漁獲の季節変化（沖縄島南部）

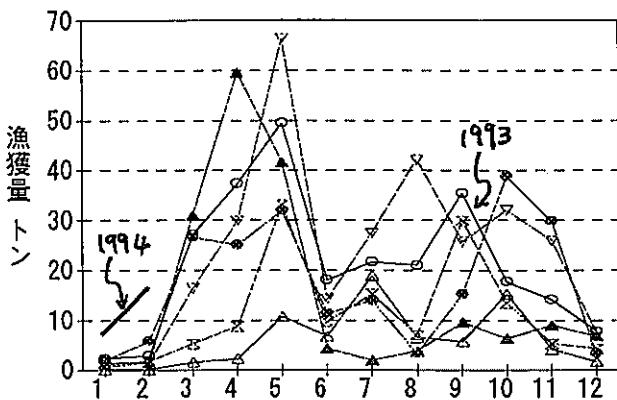


図9 キハダ中大型魚漁獲の季節変化（沖縄島南部）

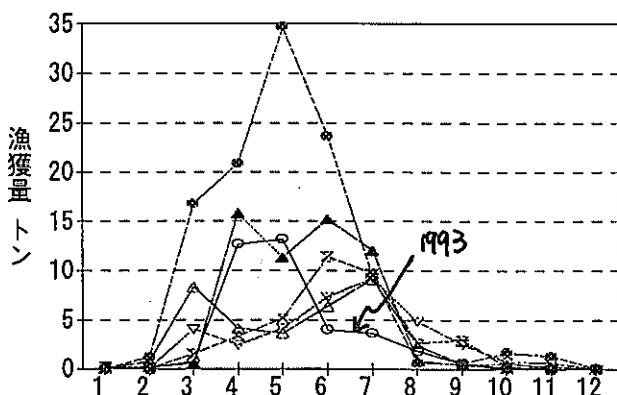


図11 クロカジキ漁獲の季節変化（沖縄島南部）

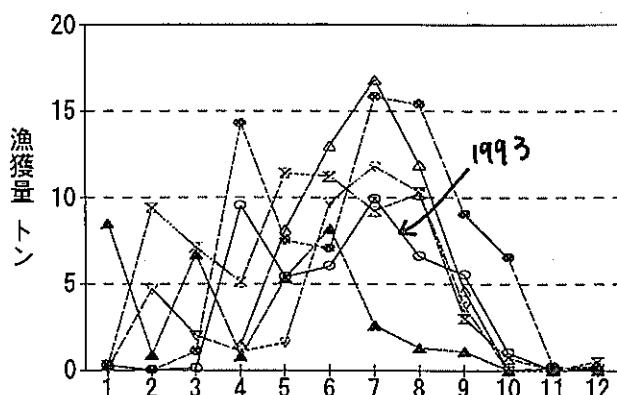


図12 クロカジキ漁獲の季節変化（与那国島）

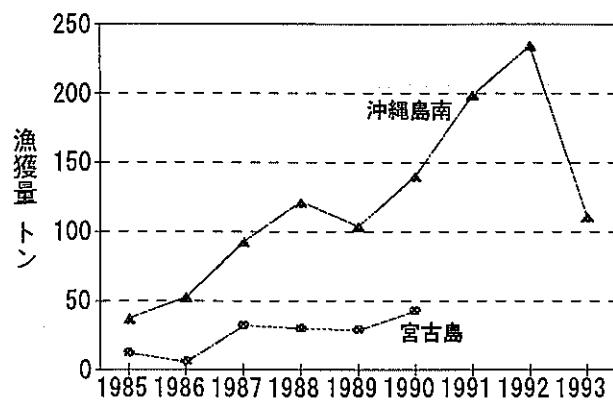


図13 シイラ漁獲の経年変化

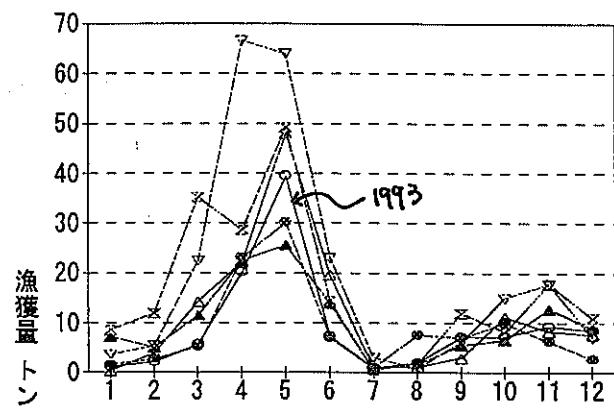


図14 シイラ漁獲の季節変化（沖縄島南部）